

愛西市男女共同参画推進懇話会 会議録

会 議 名	令和7年度 第3回 愛西市男女共同参画推進懇話会
開 催 日 時	令和8年2月17日（火）午後1時55分から午後3時30分まで
開 催 場 所	愛西市役所南館 2階 会議室2-4
出 席 者	委員9名 日置雅子委員、若山壽雄委員、山田彰子委員、竹内明彦委員、 加藤尚子委員、福岡麻里委員、品川倫子委員、山田久仁子委員 岡本芳久委員 説明のために出席した者（市民協働課職員）3名
欠 席 者	0名
協 議 事 項 等	●協議事項 1 男女共同参画プランについて 2 令和7年度の実績報告について 3 令和8年度の取り組みについて 4 その他
公開/非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	0人
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 懇話会 次第 ・ 資料1 愛西市男女共同参画アンケート調査報告書（小学5年生） ・ 資料2 愛西市男女共同参画アンケート調査報告書（中学2年生） ・ 資料3 市民アンケート調査票 ・ 資料4 市民アンケート調査票（電子） ・ 資料5 令和7年度の実績報告 ・ 資料6 デジタル人材育成講座アンケート集計結果 ・ 資料7 令和8年度の取り組みについて ・ 参考資料1 地域版女性活躍推進冊子 ・ 参考資料2 ウィルあいち情報ライブラリー啓発パネル
審 議 経 過	別紙のとおり

審議経過

発言者	内容（概要）
事務局	<p>この会議については、「愛西市審議会等の会議公開に関する要綱」に基づき、「愛西市男女共同参画推進懇話会 会議運営要領」を定め、公開とします。 なお、本日の傍聴希望者はございませんでした。 それでは、開会にあたり、会長よりごあいさつを申し上げます。</p>
会長 事務局	<p>あいさつ <会長あいさつ> 続きまして、本日の会議資料の確認をさせていただきます。 <資料の確認></p>
会長 事務局	<p>1. 男女共同参画プランについて それでは、次第1「男女共同参画プランについて」を議題とします。事務局、説明願います。</p>
事務局	<p><資料1～4を利用して説明></p>
会長 会長意見	<p>ただいま、事務局から男女共同参画プランについて報告がありましたが、何かご質問などはありますでしょうか。</p>
会長意見 副会長意見	<p>・問1の傾向として、分からないやどちらともいえない、の回答が多い。どういう意図で答えているのだろうか。</p>
副会長意見 会長意見	<p>→子どもの発想として、家庭の仕事は分担しなければいけない、と理解をしているが、現実としてそうではない部分もあることから、分からないやどちらともいえない、という回答が多くなっているのではないかと。都会であれば、家族構成が異なるため違う結果が出る可能性もある。</p>
会長意見 副会長意見	<p>→共働き世代が増えている。帰宅したときにお母さんがいないのは、寂しいと感じると思う。隣の子はお母さんが家にいる、等の理想とのギャップというのも影響があるのではないかと。</p>
副会長意見 委員意見 事務局	<p>→お母さんが働いている世帯は、6，7割程度あるのでは、お母さんが家にいるというのは、当たり前ではなくなっている。</p> <p>・このアンケートは何に使用するのか。あまり見えてこなかった。</p> <p>→この結果を各部署へ展開し、課題を抽出してプランに反映をしていく。例として、都会とは違った家族構成を踏まえて、どういう施策をするのか等を判断するきっかけになる。また、今まで行ってきた施策の効果を判断する基準にもなる。</p>
委員意見 会長意見	<p>・3世帯や核家族、単身等、世帯を分類しないと、データとして見えてこないのではないかと。</p>
会長意見 副会長意見	<p>→プランを作るためのアンケートであることから、そこまで細かい部分までは、調査しない。</p>
副会長意見 事務局	<p>→家族構成までとなると、広すぎるのでは。</p> <p>→第4次プランの冊子と同様に、計画の前段部分に雇用形態や各分野への女性の参画状況等の基礎となるようなデータは載せる予定である。</p>
会長意見 副会長	<p>→細かい部分は、子育て支援課等にケアをしてもらえばよいのではないかと。</p> <p>→アンケートは学校で一斉に行っていることから、模範的な回答が増えているのではないかと。</p>
会長意見 委員意見	<p>→そういった傾向も1つかもしいない。</p>
委員意見 会長意見	<p>・アンケート結果から、答えに向かって施策を進めていくのか、アンケート結果からどうすれば目標を達成することができるのか、愛西市はどちらの進め方で行うのか。</p> <p>→市の総合計画に基づいて、男女の施策等を進めていく。アンケートから市</p>

事務局	<p>の総合目標を決定するのではない。市民のことを考えて、市の施策を行っていく必要がある。例として、安城市は、自動車産業が盛んであり、男性の収入が高いことから専業主婦の割合が多くなっている。そういった方々も含めて、全体をケアしていく必要がある。</p> <p>→その（市の総合計画に基づいて、男女の施策等を進めていく）とおりである。</p>
委員意見	→全国一律として、国がプランを決めてはどうなのか。
会長意見	→全国一律であったら、市町村毎にプランを策定する必要はない。市町村ごとに施策等、変えなければいけない。
会長	<p>2. 令和7年度の実績報告について</p> <p>続きまして、次第2「令和7年度の実績報告について」を議題とします。事務局、説明願います。</p>
事務局	<資料5, 6, 参考資料を利用して説明>
会長	ただいま、事務局から令和7年度の実績報告について報告がありましたが、何かご質問などはありますでしょうか。
会長意見	○パートナーシップ・ファミリーシップ
事務局	・申請は何件あったか。
委員意見	→1件あった。
事務局	○デジタル人材育成講座
会長意見	・近年AIが急速に発達しているが、AIに関する講座は行ったか。
事務局	→AIに関する講座は行ってない。チラシの作成やパワーポイントの使い方等の講座を行った。
委員意見	→AIの講座を行ってもよいのでは。近年、AIに発達に伴い、各社の入社選考会で学生がAIを使用して提出書類を作成することが、入社選考の課題ともなっている。愛西市役所でも活用しているのか。
事務局	→市役所内でも、AIを資料作成等の補助ツールとしている。
委員意見	→AIが今後ますます発達すると、チラシの作成等の仕事は減っていくと予想される。テーマ選考は考える必要があるのではないか。
会長	<p>3. 令和8年度の取り組みについて</p> <p>続きまして、次第3「令和8年度の取り組みについて」を議題とします。事務局、説明願います。</p>
事務局	<資料7を利用して説明>
会長	ただいま、事務局から令和8年度の取り組みについて報告がありましたが、何かご質問などはありますでしょうか。
委員意見	○パネル展示
事務局	・以前は佐織公民館でも行っていたと記憶しているが、行わなくなったのか。
委員意見	→ここ数年は、中央図書館のみで行っている。パネルはウィルあいちから期限付きで借りており、一定期間同じ場所で展示をして皆さんに見てもらおうという意図から、中央図書館のみで展示している。
事務局	○テーマ
委員意見	・「アンコンシャスバイアス」にした理由はなにか。
事務局	→プランの目標の達成に向けて「男性は／女性は、こうあるべき」といったバイアスは解消しなければならない問題だと考えたから。他の自治体でも取り上げられているテーマである。
委員意見	○デジタル人材育成講座
事務局	・R7年度は10名で行っていたところ、R8年度は15名に増えている。盛況のため予算が取れる目処が立ったから増やしたのか。

事務局	→予算は昨年と変わらないが、増員した方が効果が上がると考えたので増員している。参考として、R7年度は10名の募集に対して、14名の応募があった。R6年度は先着順で募集を行い、締め切り後も応募がある状況であった。
委員意見	○R7年度の各課の取り組み結果の評価 ・今回は行わないのか。
事務局	→年度末に行う。年度末締めとなるため、そこから取りまとめを行う。次回の懇話会のテーマとする予定である。
委員意見	→結果が悪かった部分に関しては、なぜ結果が悪かったのか、リカバリー方法についても追及をするべきと考える。
事務局	→承知した。
会長	4. その他 懇話会の委員の任期は、2年（令和8年3月31日まで）です。2年間お力添えをいただきありがとうございます。皆様から1言ずつご挨拶ください。
委員挨拶	○2年間を振り返って ・課題として、年配の方にはいまだに「男性は／女性は、こうあるべき」といった考え方の方が多いと感じる。また、子育て世代には子どものことを思って、子育てできる環境を整えてほしい。 ・時代の流れとともに、子どもの考え方が変化している。2年間委員を務めて、自分自身も勉強になった。 ・良い会社では、女性の活躍が進んでいるように感じる。愛西市内の会社でも同じだと考える。 ・学校関係者と話す機会があり、現在の子どもは男女平等が当たり前だと思っているが、そういった状況の中、大人が男女共同参画の話をする、かえって子どもたちが混乱してしまうのではないかと、聞いたことがある。 ・これからの若い方々には、今まで当たり前だったことから、「こうあるべき」ということにとらわれずに、色々な選択をしてほしいと考える。 女性が総理になったとニュースで騒がれないような世の中になってほしい。 ・会社勤め時代に、女性社員に管理職にならないかを尋ねたことがあった。ところが、約80%が辞退するという結果であった。そういった部分も課題と感じる。 ・若い人たちの考え方も大切にしていきたいと感じる。
副会長挨拶	・現代は多様な生き方がある。みんな一緒では困る。それぞれの個性や能力を活かして、助け合いながら人を認めて暮らしていくことが大切と考える。
会長挨拶	・一昨日、女性の活躍に関するセミナーに参加した。小池都知事ややり手の女性社長、中学生で起業した方の話を聞いて刺激を受けた。男女共同参画は、各々の能力を活かせる社会の実現が大切だと考える。また、女性だけではなく、男性の生きづらさを理解していくことも大切と考える。
会長 事務局	続きまして、次第4「その他」を議題とします。事務局、説明願います。 3名の次期公募委員の方々については、例年通り4月号広報とホームページで募集する。（公募期限4月20日（月）） 次回の懇話会は6月～7月頃に開催予定。 以上で、本日の懇話会を閉じさせていただきます。
	<閉会>